

1年生宿泊研修実施

入学式後間もない4月10日（水）11日（木）の2日間、31名の新入生は「岩手県立陸中海岸青少年の家」において、宿泊学習を行いました。

一日目は、学年長の講話や山田高校での学習についてのガイダンスなどが行われました。

二日目には、「認定NPO法人カタリバ」の皆さんに来ていただき、カタリバの先輩方の体験談を聞いたり、将来の自分の姿を考え発表したり、本音で語り合い充実した高校生活に向けて、気持ちを新たにしました。

生徒4名の感想を掲載します。

【A組 大久保花連さん】

学年長の鎌野先生から「一つのことを積み重ねていけば、いつかは必ず自分にとって大きなものになる」というお話がありました。この話を聞き、私は勉強でもその他の面でも、それがどんなに小さいものでも、毎日努力していきたいなと思いました。どんなにつらかったとしても、いつかは自分のためになると信じ、やると決めたことは最後までやり通したいです。

【A組 佐々木海音さん】

2日目の研修では、カタリバの方々との感情などについて学習しました。今私は何をしたいか全然分からなくて、自分のなかで少し不安な部分でしたが、カタリバの方も昔は私と同じだったけど、とにかく視野を広げたと話してくれたので、私も色々な事に積極的にチャレンジして、自分の視野を広げて、将来の夢を見つけていけるように頑張りたいと思いました。

【B組 馬場祭里さん】

自立のできる大人になるためにも、山高の三大目標は当たり前なこととして、それ以外の礼儀やマナー、常識的なことがしっかりできるようになりたいです。人を傷つけることはしない優しい人になる努力や、信頼されるための努力を忘れず、頭に入れて生活したいです。

【B組 山崎咲蘭さん】

今回一番「学んだ」と感じたのは、鎌野先生の「楽」



という話しです。「楽」を「らく」と読み、らくして全てをやるのではなく、「楽しい（たのしい）」に変えて、楽しい人生、生活にしていくことが大切ということ学びました。辛いこととか大変なこととかあると思うけど、何かを達成する喜びはずっと残るものだから、その一つ一つに何かをプラスしていきたいと思いました。

応援歌練習

応援歌練習が、4月9日（火）～12日（金）の4日間行われました。

2，3年生の声がよく出ていて、1年生の手本となっていました。1年生は宿泊研修中も応援歌練習を行うなど、一生懸命取り組みました。

5月21日の県高校総体総合開会式や7月の野球応援などで成果を発揮しましょう。



新職員紹介

今年度、4名の教職員が4月から加わりました。ご紹介します。よろしくお願いします。

氏名	前任校	課	学年	教科	部活動
宮 学	大船渡高校	校長			
佐藤誠也	一関第二高校	教務	1年A組副担任	理科	硬式野球
川村航太	新採用	進路指導	2年B組副担任	理科	ボート 陸上
佐々木南	一関第一高校定時制	保健厚生	1学年付	養護助教諭	ソフトテニス 吹奏楽